



宅魂
(たっこん)

令和元年度 学校だより 令和元年11月発行
学校教育目標
『自ら学び、みんなと共に、たくましく生きる子どもの育成』



京都市立大宅小学校
校長 西山 正晃
京都市山科区大宅五反畠町69-2
TEL (075) 591-0015
FAX (075) 591-0096
E-mail:oyake-s@edu.city.kyoto.jp



児童自己評価

A…よくできている
B…おおむねできている
C…あまりできていない
D…できていない

	そう思う	大体 そう思う	あまりそ う思わない	そ う思わない	(%)
すすんであいさつできている。	43%	41%	13%	3%	
学校でほめられている。	21%	41%	30%	8%	
家でほめられている。	31%	38%	23%	8%	
外で元気に遊んでいる。	51%	26%	16%	7%	
早く寝ている。※9時(低学年)9時半(中学年)10時(高学年)までに寝る。	32%	26%	23%	19%	
早く起きている。※朝7時までに起きる。	62%	21%	11%	6%	
毎日、朝ごはんを食べている。	84%	10%	4%	2%	
学級は楽しい。	65%	25%	7%	3%	
シングがなったら教室にもどって席についている。	56%	33%	8%	4%	
ていねいな言葉づかいができる。	29%	45%	19%	7%	
授業がよくわかる。	48%	39%	10%	3%	
本を読むのが好きだ。	58%	22%	10%	10%	
家庭学習(宿題)をしている(15分×学年)。	58%	25%	12%	5%	

～学校運営協議会・学校評議員会の皆様からのご意見～

- 放課後学び教室では学習に取り組む児童が多いが、学習態度等約束を守れない児童が数名いる。自学自習の場であることを再認識していただく必要がある。
- 授業参観などで、落ち着いて学習に取り組む児童の姿が見られる。
- 大きな問題については、学校だけに抱え込みます。教育委員会や警察等専門機関と連携することが必要である。地域や中学校とも連携を密にしてことで、より解決に近づくだろう。
- 最近は報道機関の影響により、先生方の指導が難しくなってきていている。指導した内容の一部分のみを切り取って、物事を判断してしまうことがあるが、良くないことをした児童を叱るのは当然である。ただし、言葉遣いへの配慮が必要である。「何故叱られているのか」をきちんと理解させることができると、教職員は安心する。
- 義務を果たさずに、権利のみを主張する世の中になってしまっている。そんな今だからこそ、道徳教育の充実が大切になってくる。

学習面について

- 『家庭学習(宿題)をしている』については、児童は「そう思う」58%、「大体そう思う」25%に対し、保護者は「そう思う」44%、「大体そう思う」35%でした。大人が望む家庭学習の内容と子どもたちの学習のイメージが一致していないようです。家庭学習の質や内容について、子どもたちと保護者の意識に差があることが分かりました。今後、家庭学習について一定のモデルを示す必要性を感じました。
- 『本を読むのが好きだ』については、「そう思う」「大体そう思う」を合わせると、教職員88%、児童80%と高い数値ですが、保護者は56%でした。学校では読書をする姿がよく見られます、家庭や地域ではあまり本を読むことが少ないのかもしれません。読書の楽しさに加え、興味のある事柄や発展的な内容を扱う調べ学習に、本を活用する場面を意図的に設定することも考えなければならないと思います。

保護者による外部評価

A…よくできている
B…おおむねできている
C…あまりできていない
D…できていない

	そう思う	大体 そう思う	あまりそ う思わない	そ う思わない	(%)
すすんであいさつをする。	22%	47%	28%	3%	
学校での様子を話す。	33%	49%	16%	2%	
家で友達のよいところを話す。	23%	50%	24%	3%	
お子さんのよいところを見つけ、ほめている。	24%	57%	17%	2%	
休まず学校に行っている。	89%	9%	1%	1%	
早寝ができている。※9時(低学年)9時半(中)10時(高)までに寝る。	30%	31%	26%	13%	
早起きができている。※朝7時までに起きる。	52%	31%	9%	8%	
毎日朝ごはんを食べている。	86%	9%	4%	1%	
楽しんで学校に行っている。	65%	31%	3%	1%	
集団登校に遅れずに行っている。	73%	16%	6%	5%	
やわらかな言葉づかいができる。	17%	52%	25%	6%	

生活面について

- 『すすんであいさつできている』については、児童は「そう思う」41%、「大体そう思う」43%に対し、保護者は「そう思う」22%、「大体そう思う」と47%の方が回答されています。大人が考えるあいさつと子どもたちの考えるそれとは、差が見られました。笑顔で、自分から相手の顔を見てあいさつをすることの大切さを学校でも繰り返し伝えています。
- 『ていねいな言葉づかいができる』については、「そう思う」「大体そう思う」を合わせると、児童74%、保護者は69%でした。教職員は、児童が正しい言葉づかいができるよう、その都度指導しています。しかし、教職員に単語のみで話しかける児童は少なくありません。TPOに応じた話し方を身につけることは、社会においてとても重要です。主語と述語を使って丁寧に話せるように、ご家庭でもお声かけをお願いします。

「よりよい学校をつくるための学校評価」を行いました。お忙しい中、保護者の皆様にご協力いただき、感謝申し上げます。
この結果を教職員一同で共通理解し、よりよい学校づくりに向けて改善を図っていきたいと思います。

教職員自己評価

A…よくできている
B…おおむねできている
C…あまりできていない
D…できていない

	そう思う	大体 そう思う	あまりそ う思わない	そ う思わない	(%)
人権 「笑顔であいさつする子」	34%	63%	3%	0%	
笑顔であいさつする取組はできていますか。	34%	66%	0%	0%	
子どもが友達の良いところや、がんばりを認めようとする態度を育てていますか。	34%	66%	0%	0%	
子どものよいところを見つけて、ほめていますか。	34%	66%	0%	0%	
健康 「体をきたえる子」	43%	47%	7%	3%	
体育の授業で、子どもの運動量の確保ができますか。	39%	38%	23%	0%	
休み時間に外で遊ぶように働きかけていますか。	47%	47%	6%	0%	
生活向上を目指した健康目標の取組はできていますか。	34%	60%	6%	0%	
生徒指導 「約束を守る子」	31%	69%	0%	0%	
子どもが楽しくすごせる学級作りができますか。	33%	67%	0%	0%	
チャイムと共に授業を始めていますか。	28%	66%	6%	0%	
やわらかい言葉づかいができるように、子どもたちの会話を気に気を付け、言い直しをさせていますか。	21%	79%	0%	0%	
研究 「よく考える子」	48%	40%	12%	0%	
子どもが活躍する授業をしていますか。	54%	46%	0%	0%	
昼読書や図書室を活用し、本好きな子どもを育てていますか。	21%	79%	0%	0%	
家庭学習が継続的にできるように、適切な課題(計算・漢字・音読など)を与えていますか。	21%	79%	0%	0%	

健康面について

- 『早く寝ている。※9時(低学年)9時半(中)10時(高)までに寝る』については、「そう思う」と「大体そう思う」を合わせると58%、保護者も60%でした。早寝ができないと、どうしても起床時間が遅くなります。「早寝」は心身の健全な成長にとっても、大変重要です。ご家庭での過ごし方について、再度話し合っていただけます。
- 『早く起きている。※朝7時までに起きる』については、「そう思う」と「大体そう思う」を合わせると83%でした。早起きは一日のリズムを整え、余裕をもって登校することにつながります。また、早起きができる児童ほど忘れ物が少なく、落ち着いて学習に取り組めます。今後も規則正しい生活を心がけてほしいと思います。